

令和２年１０月定例教育委員会会議録

令和２年１０月６日 定例熊谷市教育委員会を市立大麻生中学校４階図書室に招集する。

○ 出席者

野原 晃、齋藤 洪太、西山 富由紀、大石 聡一、加藤 道子

○ 出席事務局

教育次長	田島 斉
教育総務課長	長谷川 和博
教育総務課保健給食 担当副参事	小暮 洋久
学校教育課長	長谷部 巧
社会教育課長	三友 孝二
社会教育課文化財保護・ 市史編さん担当副参事	吉野 健
教育総務課副課長	橋本 明美
教育総務課主任	吉場 美和

１４時１０分 １０月定例教育委員会開会

教育長が、令和２年１０月定例熊谷市教育委員会の開会を宣言し、本会議の会議録の署名人に齋藤委員を指名した。

事務局から傍聴希望者がいない旨の報告があった。

９月定例教育委員会の会議録については出席委員全員の承認を得た。

教育長から、報告第１０－４号及び議案第３４号は人事案件であるため、非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で行われることに決定した。

日程第１（報告第１０－１号）寄附申出について

教育総務課長から、ふるさと納税「熊谷教育の推進のため」として、８月１１日から９月１０日までに５件、計８万５千円の寄附申出があったとの報告があった。

また、市内の小中学校における新型コロナウイルス感染症対策のためとして、熊谷薬剤師会よりアルコール消毒液（５００ｍｌ）２００本の寄附申出があり、熊谷薬剤師会からは、今年６月の寄附に引き続き、今回で２回目の寄贈になるとの説明があった。

次に、熊谷図書館所管分の寄附申出として、森田恒友作の画帖等 9 点と、部隊住所録 1 点について、それぞれ寄附申出があったとの報告があった。

日程第 1（報告第 10－2 号）10 月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、次回 11 月定例教育委員会は、11 月 3 日開催の文化功労者等表彰式終了後に、同会場の研修室にて行うとの説明があった。

（質疑）西山委員から、集会所訪問の内容について質疑があり、社会教育課長から、各集会所で地域にお住まいの方の教育文化の向上と交流を深めることを目的に、料理や生け花、書道等、専門の講師を招き教養講座を設けており、社会教育指導員が訪問して、その様子を伺うものであるとの説明があった。

日程第 1（報告第 10－3 号）熊谷市学校給食費無償化事業の実施及び学校給食費補助金の交付に関する要綱

教育総務課保健給食担当副参事から、本要綱は、9 月市議会定例会で「STOP コロナ」学校給食費無償化事業として、補正予算を提案し、議決された事業の実施方法について、内部規定となる要綱を定めたものであるとの説明があった。

学校給食費無償化は、新型コロナウイルス感染症により、大きな影響を受けた子育て世帯の経済的負担の軽減を目的に、市内の小中学校の児童生徒全員を対象に、学校給食費を 10 月から 6 か月間、無償化するものであること、また、学校給食費補助金の交付については、アレルギー対応で恒常的に給食を欠食している児童生徒や、私立小中学校、特別支援学校の小学部及び中学部に在籍している等、学校給食費無償化の対象とならない児童生徒の保護者に対し、補助金を交付するものであるとの説明があった。

なお、学校給食費無償化にあたっては手続不要であるが、学校給食費補助金の交付については、対象者からの申請が必要で、市内に住所を有することや、給食費無償化の対象となっていないこと、生活保護等、国や地方公共団体の制度で補助等を受けていないことを要件とし、補助額は、小学生が 24,000 円、中学生が 29,000 円であるとの説明があった。

（その他）後援等承認決定した事業一覧について

教育総務課長から、8 月 16 日から 9 月 15 日までに、後援等承認決定した事業が 7 件あったとの報告があった。

日程第 1（報告第 10－4 号）

（非公開）

日程第 2（議案第 3 4 号）

（非公開）

（議案は原案どおり可決）

他に報告はなく、教育長の宣言により、令和 2 年 1 0 月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

（ 1 4 時 2 0 分 閉会）

署名 教育長 野原 晃

委 員 齋藤 洪太